

平成 20 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 ユニコムグループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 二 家 英 彰  
( J A S D A Q ・ コード 8 7 4 4 )  
問合せ先 専 務 取 締 役 酒 井 清 行  
TEL 0 3 - 5 6 2 3 - 8 7 4 4

## 証券子会社の統合に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である日産センチュリー証券株式会社（以下、「日産センチュリー証券」）及びアイディーオー証券株式会社（以下、「アイディーオー証券」）の 2 社を、下記のとおり統合する事を決定し、また、当該各子会社におきましても各々の取締役会にて、これに同意する旨の決議を行いましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 統合の目的

当社グループは、昨年度に行ったグループ内の事業再編により、グループ内の証券会社を地域密着型の証券対面営業を主軸とする「日産センチュリー証券」と、証券、為替、商品先物取引に係るオンライン取引を主軸とする「アイディーオー証券」との 2 社に機能的に分化いたしました。これは、「対面取引」と「オンライン取引」という異なった事業モデルを、各証券会社がそれぞれ独自に発展・成長させる事を目指したものであります。

しかしながら、昨今の証券市場は、米国サブプライムローン問題に端を発する世界的な株価低迷から個人投資家の売買も低調となっており、業界各社の経営にとって厳しい環境にあるといえます。また、直近では米国大手証券会社の破綻が報じられるなど、今後の先行きにつきましても不透明な状況であります。

この度、当社グループでは、昨年には予測も出来なかった経営環境の変化を踏まえた上で、引き続きグループ証券事業の更なる拡大を図っていくためには、グループ内の 2 社で証券事業をそれぞれ行うよりも、両社を統合し、業務の一層の効率化を図ることでより強固な経営基盤を構築することが得策であると判断いたしました。

本件統合では 1) 本社機能の統合、証券バックオフィスシステムの集約によるコスト削減、2) 社内管理体制の共有による事務の合理化、コンプライアンス強化等の一層の推進、3) 財務基盤の拡大によるリスク対応力の強化といった効果を見込んでおります。

当社グループは、本件統合を通し、グループ証券事業の経営体制の強化、業務合理化を推し進めることで、お客様や株主の皆様の期待と信頼にお応えしてまいります。

## 2. 統合の内容

1) 統合予定時期 平成 21 年 6 月

### 2) 統合後会社の概要 (予定)

会社名 アイディーオー証券株式会社  
( 英文名 IDO Securities Co., Ltd. )  
資本金 2,000 百万円  
事業内容 金融商品取引 ( 証券 ) …… オンライン、対面営業及びコールセンター  
金融商品取引 ( F X ) …… オンライン  
商品先物取引 …… オンライン

統合後は、全国に 14 の営業店舗を有し、証券口座数 約 73,000 口座、証券預かり資産 約 3,000 億円の規模を持つ、対面営業・オンライン取引を兼ね備えた総合的な証券会社となる予定です。( 口座数及び預かり資産の見込みは、平成 20 年 8 月現在の両社実績に基づいております。 )

統合方法等の詳細につきましては、後日決定次第、適時開示してまいります。

### 【参 考】

#### ( 1 ) 被承継予定会社概要

日産センチュリー証券株式会社

代表者 : 代表取締役社長 野澤 正平  
事業内容 : 金融商品取引業 ( 証券取引 )  
設立年月日 : 昭和 23 年 1 月 13 日  
資本金 : 1,500 百万円  
本社所在地 : 東京都中央区日本橋兜町 7 - 6  
従業員数 : 276 名 ( 平成 20 年 8 月末現在 )  
当社持ち株比率 : 83.02%

#### ( 2 ) 承継予定会社概要

アイディーオー証券株式会社

代表者 : 代表取締役社長 西 孝夫  
事業内容 : 金融商品取引業 ( 証券取引・F X 取引 )、商品先物取引業  
設立年月日 : 昭和 23 年 4 月 22 日  
資本金 : 2,000 百万円  
本社所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-38-11  
従業員数 : 99 名 ( 平成 20 年 8 月末現在 )  
当社持ち株比率 : 98.61%

以 上